



はえばる社協だより

ちむぐる

第230号

発行/ 南風原町社会福祉協議会 編集/ 社協だより編集委員会



〒901-1104 南風原町字宮平697番地10
TEL: (098)889-3213 FAX: (098)889-6269
HP: <https://www.haebaru-shakyo.org>
E-mail: syakyou@pub.town.haebaru.okinawa.jp

カボチャ

支援の輪が大きく広がる 第2回

～南風原町社協に寄せられたあたたかい気持ち～

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けさまざまな生活課題があり日常生活に大きな困難を抱えている方々もたくさんいらっしゃいます。そのような中、企業や地域住民など多くの方が、その影響を受けている方々やその他必要な世帯に役立ててほしいと、野菜や食料品などを寄贈してくださっています。支援の輪は途切れることなく大きく広がっています。

また、光文堂コミュニケーションズ株式会社(代表取締役社長 外間なるみ)様は令和2年4月から令和3年3月までの間、毎週金曜日の夕方に子供たちへのお弁当無償配布を実施しました。

寄贈された数々の物品は、貸付相談に訪れた方や、本会が支援している世帯、ひとり親世帯などにお届けし、有効活用させていただいております。



光文堂コミュニケーションズ株式会社(お弁当)



仲里様、与古田様(お野菜)



日本青年会議所沖縄地区協議会
及び島尻青年会議所(お米)



匿名様(ランドセル)



ろうきん与那原支店(与那原地区推進委員会 委員長比嘉武志)(食料品)



神里広様、シゲ子様(お米)



沖縄米飯株式会社(お米)



匿名様(乳幼児用紙おむつなど)



南星中学校(食料品)

～みなさまのあたたかい気持ちをありがとうございました～

私たちにできること

～南星中の生徒が校内でフードドライブ運動を実施 本会へ寄贈～

2月22日(月)、南星中学校ボランティア委員会の運天奏さん、大城澄佳さん、勢理客麗美さん、宮城心咲さん、担当教諭の玉城幸平先生が本会を訪れ「必要としている方々に提供してほしい」と、食料品を寄贈してくださいました。

同校ボランティア委員会では、昨年7月にも新型コロナウイルス感染症の影響で不足していた子ども用マスクを手作りし本会へ寄贈してください、今回二度目の活動となります。

各クラスのボランティア委員が、クラス内にフードドライブ運動のポスターを設置して4日間かけて呼びかけを行ったそうです。お米や缶詰類、レトルト食品、麺類などたくさんの食料品が集まり、委員会の皆さんは「先生と全校生徒みんなが一つになって取り組めて嬉しかった」と笑顔で話されていました。

前川義美 町社協会長は「皆さん心が優しくてとても嬉しく思う、必要としている世帯に配布し有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。



左から、玉城幸平先生、大城澄佳さん、勢理客麗美さん、宮城心咲さん、運天奏さん、前川義美町社協会長



南星中学校の皆さん、「温かいお気持ち」をありがとうございました



令和2年度 手話ボランティア養成講座を行いました



5日間お疲れさまでした

1月29日(金)～2月26日(金)までの毎週金曜日5回コースで「令和2年度手話ボランティア養成講座」を開催し、最終日の2月26日(金)にはあわせて閉講式を行いました。

本講座は、手話を学ぶことにより、聴覚障がい者とのコミュニケーションおよび障がい者福祉への理解を深め、手話ボランティア活動への振興を図ることを目的に毎年開催しています。

「職場の聴覚障がいを持つ方とコミュニケーションを取りたい」「もう一度学習したい」「救急現場で活動する際、当事者と意思疎通できるようになりたい」など、皆さんさまざまな志で受講に臨んだ約一か月間。

最初は難しく不安もあったそうですが「とても楽しくわかりやすい内容で最後まで楽しく参加できた」「ろう者の世界が少し理解できた」と皆さんから感想がありました。

受講された8人には修了証が授与され、今後はそれぞれ他講座の受講や手話サークルへの参加などスキルアップを目指します。今後の活躍が期待されます。

社会福祉法人 千尋会 「嬉の里」

介護に関することなど
お気軽にご相談下さい。

事業種目

- ・介護老人福祉施設 嬉の里
- ・嬉の里 ショートステイ
- ・嬉の里 デイサービス
- ・嬉の里 指定居宅介護支援事業所
- ・特定有料老人ホーム むつみ寮
- ・委託事業 (南風原町社協委託)
- ・給食サービス

－ 短時間パート募集中 －

ご案内図

沖縄県南風原町字新川 538 番地
TEL (098) 888-0591
FAX (098) 889-8420

介護支援センター とき

入所、デイサービス利用など介護に関することなら何でもお気軽にご相談下さい。

各種事業

- 居宅介護支援 (無料介護相談、ケアプラン作成等)
- デイサービス (要支援・要介護者の通所介護)
- 住宅型有料老人ホーム (家庭的雰囲気の中で、利用者1人ひとりに寄り添った介護サービスの提供)

南風原町字宮平426番地19(北丘ハイイツ内)
TEL(098)888-0515 ホームページ:toki-Kaigo.com

令和3年度 児童福祉週間 標語

あたたかい ことばがつなぐ ころのわ

作：上村藍子さん 11歳 香川県

子どもたちが健やかに育つこと、これは社会の宝である子どもたちに対する国民全体の願いであり、すべての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていけるような環境・社会をつくっていくことが重要です。

子どもたちの一人一人がそれぞれの意思で新しい未来を築いて行こうとする取り組みを進めていくこと、そして、それを応援する環境を整備していくことも求められています。

こうした中、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間(5月5日～11日)」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っています。

★運動の項目

- (1) 児童福祉の理念の普及
- (2) 家庭における親子のふれあい促進
- (3) 地域における児童健全育成活動の促進
- (4) 児童虐待への適切な対応
- (5) 母と子の健康づくりの促進
- (6) 多様化する保育需要等への対応
- (7) 障害のある子ども等に対する理解の促進

★子育て支援の取り組み

公民館等を拠点に子育て中の親子が参加して、親同士、子供同士の交流を深め、安心して子育てできる地域づくりを目的とした取り組みです。現在は新型コロナウイルス感染予防のため、ちむぐる館のみでの開催となっております。期日は不定期的ため社協ホームページにてご確認ください。



子育てサロン

令和3年度
子育て講演会

「性教育について学びませんか？」

講師：徳永桂子氏(思春期保健相談士)

主催：社会福祉法人 南風原町社会福祉協議会 共催：南風原町民生委員児童委員連合会

場所：南風原町総合保健福祉防災センター ホール 参加費：無料 定員：40人 ※要予約

※新型コロナウイルス感染防止のため人数を制限させていただきます。

※当日はリモート(Zoom)での配信も行いますので希望者は登録をお願いします。

(一般向け)

「乳幼児から始める性の健康教室」

令和3年5月11日(火)午前10時～正午

(障がい児の保護者向け)

「子どもにどのように「性」を伝えるのか」

令和3年5月11日(火)午後2時～4時

参加申込：南風原町社会福祉協議会 申込締切：令和3年5月6日(木) 電話：(098)889-3213

『住み良い環境作りを地域と共に！』

総合ビルメンテナンス業



有限会社 宜野座ビル管理

代表取締役 伊 芸 美 香

〒901-1112 : 南風原町字本部 461 番地 -55
TEL: (098)889-6488

消防・浄化槽・空調・警備・害虫防除・清掃・電気工事・貯水槽清掃業

博愛病院

発達障害・不安・うつ
物忘れ・睡眠・介護の相談
アルコールに関する相談

◎ デイサービスセンターはくあい
南風原町字新川485-1 TEL(098)889-4830

ちむぐくるで笑顔あふれる 福祉のまち南風原

令和3年度事業計画

令和3年度社協事業計画並びに予算が3月18日の理事会を経て、26日の評議員会で承認されました。

本年度も「支えあつまちづくり事業」及び「障がい者相談事業」において、各小学校区にコミュニティソーシャルワーカーを引き続き配置し、「地域支え合い体制づくり事業」「生活支援体制整備事業」「社会的孤立対策事業」と連携し、地域住民が顔の見えるつながりを築き、住民主体の地域福祉活動を強化していきます。

また、「日常生活自立支援事業」では、高齢者など判断能力が不十分な方の福祉サービスの利用援助をとおして安心して在宅生活が継続できるよう支援を行います。

【基本方針】

本会は、創設以来住民のいのちと暮らしを地域で守り、高めていく役割を担い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし

続けることができるよう、町民の福祉ニーズを受け止め、公的福祉の充実を働きかけるとともに、住民主体の地域福祉活動、在宅福祉サービスを企画・実施してきました。

昨今、国における社会福祉の動向は、地域共生社会の実現に向け「包括的支援体制の構築」や「重層的支援体制整備事業の実施」など相談支援体制の充実をはじめ、地域福祉活動への住民の主体的な参加、地域づくりを視点とした取り組みの強化が示され、地域福祉推進の中核的な役割を担う社会福祉協議会が果たす役割はますます重要となっております。

そのような中、令和元年度末に発生した新型コロナウイルス感染症拡大で、これまで住民が積極的に展開してきた支えあい・たすけあいの活動は大きな影響を受けており、地域で実施される多くの事業・活動が休止、職員による訪問活動も自粛せざるを得ない状況となりました。

さらに、住民においては、休業などによる収入の減少や感染予防のため在宅で過ごす時間が増え、人との交流が減るなど、長期化した自粛の影響を受けて、身体的・精神的・経済的な問題が新たに顕著化しており、それらの課題解決に向けた取り組みが求められています。

また、2011年に発生した東日本大震災は今年で10年の節目となり、被災から復興に向けて、被災者相互の支えあい・たすけあいの重要性を再認識するとともに、防災に関する啓発をはじめ、普段から地域で住民同士が支えあい・たすけあう関係づくりと「つながり」の再構築が課題となっております。

このような状況の中、本会は、第二次地域福祉推進計画で示された「ちむぐくるで笑顔あふれる福祉のまち南風原」の実現に向け社会福祉に関する事業・活動を推進しており、引き続き「支えあつまちづくり事業」「生活支援体制整備事業」「社会的孤立対策事業」などの実施をとおして、制度では対応しにくい課題解決に向け、開拓性・先駆性・創造性の原点到ち帰り、町民のあらゆる生活課題を受け止め、他機関との連携、部門間を横断して

解決をめざす総合相談・生活支援体制の構築を図り、社協が使命としてきた地域福祉を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、日常生活に大きなダメージを受けた住民の生活の立て直しに必要な支援を関係機関・団体とも連携して取り組みます。

また、地域福祉の推進主体が多様化するなか、本会は、公共性・公益性と民間性を併せ持つ地域福祉を総合的に推進する中核組織として、急速に深刻化している社会的孤立など制度のはざまの問題に、町民、他機関協働による総合的・包括的支援ネットワークを構築し課題解決に向け、中心的役割を担えるよう努めます。

本会は、これからも町民一人ひとりを福祉を切り拓く主体者と位置づけ、常に住民主体の理念に基づき、町民が抱えるさまざまな課題を地域全体の問題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、気づき・協力することによって住民主体の地域福祉とその基盤であるコミュニティづくりを推進するため、次の事業を重点的に実施します。

★経営体制の強化

【重点目標】

- ★支えあつまちづくりの推進
 - ★総合相談体制及び生活困窮者支援の充実・強化
 - ★社協らしい在宅福祉サービスの充実・強化
 - ★権利擁護体制の構築・強化
 - ★第二次地域福祉推進計画の着実な推進
- ### 【事業計画】
- ★**会務の運営**
 - ☆理事会・評議員会の開催
 - ☆正副会長会(経営基盤強化会議)の開催
 - ☆監査の実施
 - ☆評議員・選任解任委員会の開催
 - ☆福祉基金運営委員会の開催
 - ★**連絡調整活動**
 - ☆町内福祉施設長連絡会の開催
 - ☆こども課、保健福祉課、国民年金課、学校教育課、生涯学習文化課、産業振興課、住民環境課、町内小中学校との連携強化
 - ☆町民生委員児童委員連合会等福祉団体との連携強化
 - ☆区長・自治会長との連携強化
 - ☆県社協、南部福祉事務所との連携強化
 - ☆介護保険施設、障がい者施設、児童福祉施設、介護保険事業所、医療機関等との連携強化
 - ☆商工会、観光協会、企業との連

強化
 ☆NPO等市民活動団体との連携強化

調査研究及び広報・啓発活動

☆総務・財政委員会の開催
 ☆企画・広報委員会の開催
 ☆第二次地域福祉推進計画評価委員会の開催

☆事業総括会議の開催
 ☆社協だより発行事業の実施

○社協だより編集委員会の開催
 ○社協だより「ちむぐく」発行

☆福祉まつりの開催
 ☆第7回社会福祉大会の開催

☆地域福祉懇談会の実施
 ☆ホームページ・ブログの運営

☆各種福祉月間・週間に関する啓発活動

福祉教育及びボランティア活動の振興

①福祉教育の推進

☆福祉教育連絡会の開催
 ☆福祉教育推進事業助成
 ☆教員等の福祉教育研修会の開催
 ☆福祉教育・ボランティア活動実践報告会の開催

☆福祉教育研究会の開催検討
 ☆職員による福祉出前講座の充実

☆児童・生徒の福祉作文集の発行及び表彰

☆10代のボランティア研修会

☆ボランティア養成講座の開催
 ○音訳ボランティア養成講座
 ○手話ボランティア養成講座
 ○ボランティア入門講座

③ボランティアセンターの基盤整備

☆コーディネート機能の充実
 ☆ボランティアの登録・更新
 ☆登録者の斡旋、情報提供

☆ボランティア団体・NPO等との連携
 ○ボランティア団体連絡会の開催

○企業等のボランティア活動支援
 ○NPO活動の支援

☆ボランティア活動の振興
 ○民間福祉資金の活用及び情報提供

○ボランティア保険加入促進
 ○ボランティアセンター運営委員会

☆災害ボランティアセンター機能の充実

④災害ボランティアセンター機能の充実

☆災害対応マニュアルの見直し
 ☆防災(災害ボランティア)に関する啓発活動
 ☆防災訓練への参加

☆24時間テレビ募金活動の協力

低所得者福祉に関する事業

☆生活福祉資金貸付事業の実施
 ☆助け合い金庫貸付事業の実施
 ☆歳末たすけあい募金による年末激励金の支給

☆米券・商品券等の支給による援助
 ☆社会的孤立対策事業の実施
 ○こども居場所づくり支援
 ○学習支援
 ○フードドライブ運動

高齢者福祉に関する事業

○緊急一時支援金の給付
 ○子ども食堂の開催
 ○各種研修会の開催及び案内
 ○フードバンクの協力による食料品提供

☆在宅介護支援センター運営事業
 ○高齢者実態把握調査の実施

○保健・福祉に関する総合相談の実施
 ○保健・福祉情報の収集及び広報・啓発

☆介護予防等事業の実施
 ○一般高齢介護予防通所事業

○家族介護者支援事業
 ○ふれあいコールサービス事業

○軽度生活援助事業
 ○高齢者外出支援サービス事業

☆友愛訪問事業
 ☆高齢者健康づくり推進事業

☆福祉機器貸出事業(車いす、介護用ベッド、シャワーベンチ、他)

☆訪問介護事業(介護保険事業)

☆介護予防・日常生活支援総合事業における第1号事業(介護保険事業)

☆町敬老会行事への協力

児童福祉に関する事業

☆月間ポスター・横断幕の設置
 ☆こいのぼり掲揚式の実施
 ☆子育て支援事業の実施
 ○子育てサロン事業
 ○子育て講演会・講座
 ○子育てサポーター連絡会
 ○子育てサロンだより(ちむぐくる通信)の発行

☆南風原町ファミリーサポートセンター事業の実施
 ○会員登録・斡旋

○サポーター養成講座の開催
 ○スキルアップ養成講座の開催

○「ファミサポだより」の発行
 ○子育てサポートチケットの発行

☆養育支援訪問事業の実施
 ☆夏まつりキッズパークへの協力

障がい(児)者福祉に関する事業

☆障害福祉サービスの実施(障害者ホームヘルプサービス)
 ○居宅介護事業

○重度訪問介護事業
 ○同行援護事業

☆障がい者相談支援事業
 ☆指定一般相談支援事業

○基本相談
 ○地域移行支援

○地域定着支援
 ☆地域生活支援事業の実施

○声の広報等発行事業
 ○福祉機器リサイクル事業

☆障がい者スポーツ交流事業の開催
 ☆県身体障害者スポーツ大会への協力
 ☆県難聴・言語障害教育研究会への助成

ひとり親家庭福祉に関する事業

☆各種制度や就労・資格取得等に関する情報提供
 ☆親子教室(新規)
 ☆親子交流会(新規)

民生委員児童委員活動の強化促進

☆県外研修への派遣

福祉総合相談事業(ふれあい福祉相談室)の実施

☆ふれあい福祉相談室の設置・運営
 ○一般相談

○専門相談(弁護士・司法書士)
 ☆常勤相談員の配置

☆社協・役場相談担当者等連絡会の開催
 ☆福祉情報の収集

役・職員の養成訓練

☆役員研修会の実施
 ☆役職員の県内外研修会への派遣

☆職員研修会
 ☆新入職員研修会

☆ホームヘルパー研修会

- ☆自主的勉強会の奨励
- 苦情解決事業の実施**
- ☆苦情受付担当者の配置
- ☆苦情解決責任者の配置
- ☆第三者委員の配置
- ☆第三者委員情報交換会の開催
- ☆意見箱の設置
- 日常生活自立支援事業等の推進**
- ☆日常生活自立支援事業(の推進)
- ☆日常的金融管理支援事業の見直し
- ☆法人後見等に関する調査・研究
- 支えあうまちづくりの推進**
- ①支えあうまちづくり事業の実施**
- ☆生活課題の把握と情報共有のシステムづくり
- コミュニティソーシャルワーカーの配置(各小学校区)
- 福祉マップづくり
- 見守り活動、生活支援活動
- 移動相談所の設置
- ☆まちづくりサポートセンターの設置・運営
- 提供会員、依頼会員の登録あっせん
- ②地域支え合い体制づくり事業の実施**
- ☆支えあい・たすけあう地域づくり事業の実施
- 地域づくり推進委員会の設置・運営

- 福祉協力員の委嘱と活動支援
- 住民の「絆」を深める事業・活動への支援
- ☆地域づくりを支える人材育成事業の実施
- 福祉協力員養成講座の開催
- 地域づくり講座の開催
- 各種ボランティア講座の開催
- ③生活支援体制整備事業の実施**
- ☆生活支援コーディネーターの配置
- ☆社会資源開発に向けた活動
- ☆第一層協議体(町全体)への参加・協力
- ☆生活支援サポーター養成講座の開催
- ☆企業等との見守り協定の締結及び連絡会の開催
- ④小地域福祉ネットワークづくり推進事業**
- ☆推進地区の指定と活動支援
- ☆ネットワーク連絡会の開催
- ☆組織・機能強化に向けた各種取り組みの実施
- 各種福祉団体の支援**
- ☆各種福祉団体の育成(事務局)
- 町民生委員児童委員連合会
- 町老人クラブ連合会
- 町身体障害者福祉会
- 町母子寡婦福祉会
- 町介護者の会「にじの会」
- ☆各種福祉団体への助成
- 町民生委員児童委員連合会

- 町老人クラブ連合会
- 町身体障害者福祉会
- 町手をつなぐ育成会
- 町母子寡婦福祉会
- 町更生保護女性会
- 町赤十字奉仕団
- 手話サークル「こがねもり」
- 音訳サークル「たんぽぽ」
- 自己財源の増強**
- ☆社協会員加入促進
- ☆赤い羽根共同募金運動への協力
- ☆歳末たすけあい募金運動への協力
- その他の事業**
- ☆災害等支援活動の実施(災害等見舞金の支給)
- ☆マイクログラス管理運用
- ☆その他、社会福祉に関する必要な事業



令和3年度資金収支予算書

[単位:千円]

1. 事業活動による収支		3. その他の活動による収支	
収入	支出	収入	支出
☆会費収入 4,800	☆人件費支出 161,849	☆基金積立資産取崩収入 3,252	☆積立資産支出 7,713
☆寄附金収入 1,700	☆事業費支出 26,784	☆サービス区分間繰入金収入 5,054	☆サービス区分間繰入金支出 5,054
☆経常経費補助金収入 109,531	☆事務費支出 6,659		
☆受託金収入 59,344	☆貸付事業支出 5,166		
☆貸付事業等収入 2,359	☆分担金支出 51		
☆事業収入 658	☆助成金支出 4,198		
☆介護保険事業収入 14,040	☆負担金支出 225		
☆障害福祉サービス等事業収入 7,342			
☆受取利息配当金収入 90			
☆その他の収入 1			
事業活動収入計(1) 199,865	事業活動支出計(2) 204,932	その他の活動収入計(7) 8,306	その他の活動支出計(8) 12,767
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2) △5,067		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8) △4,461	
2. 施設整備等による収支		予備費支出(10) 12,936	
収入	支出	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10) △27,526	
	☆固定資産取得支出 4,390	前期末支払資金残高(12) 27,526	
	☆ファイナンス・リース債務の返済支出 672	当期末支払資金残高(11) + (12) 0	
		当年度予算額 235,697	
施設整備等収入計(4) 0	施設整備等支出計(5) 5,062	前年度当初予算額 228,188	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5) △5,062		比較増減額 7,509	

5月12日～5月18日は民生委員・児童委員の日 活動強化週間です!

生活のこと、子育てのこと、福祉サービスに関することなど、困りごとがありましたら
お気軽に地域の民生委員・児童委員へご相談ください

毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め「～支えあう 住みよい社会 地域から～」をキャッチフレーズに民生委員・児童委員の存在について地域の住民や関係機関・団体などに理解を深めていただき、信頼関係を築いていくことを目的に、全国的に一齐に5月12日～5月18日を「民生委員・児童委員 活動強化週間」と位置付けており、より多くの住民に民生委員・児童委員の活動を知っていただく機会としています。



民生委員・児童委員をご存じですか?

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受け、社会福祉を推進するため活動する地域で身近な相談・支援ボランティアです。一定の区域を担当し、支援が必要な住民に対して、必要に応じた福祉サービスなどの情報提供を行うとともに、自らも住民の一員として、地域の福祉活動に参加しながら地域に密着した相談・支援活動に取り組んでいます。

民生委員・児童委員はどんな活動をしているの?

- 地域住民がかかえる生活上のさまざまな問題について、親身になって相談にのります。
- 社会福祉の制度やサービスについて情報提供します。
- 地域住民が必要に応じて福祉サービスの提供が受けられるよう行政や関係機関などと連携し調整・支援します。
- 高齢者サロンなど地域の公民館(集会所)を利用した地域の福祉活動を支援します。
- 児童や高齢者などに対する家庭内における虐待、あるいは不登校・ひきこもりなどの解決を図るため、地域と連携した福祉活動を行います。
- ひとり暮らし高齢者などの定期的な見守り活動を行います。
- 活動をとおして得た問題点や改善策についてとりまとめ、必要に応じて関係機関に意見を提起します。

秘密は守られます!

民生委員・児童委員には秘密を守ることが義務付けられています。住民一人ひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を保持します。

あなたも「民生委員・児童委員」になってみませんか

地域で生活する住民の一員として、住民からのさまざまな生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関への「つなぎ役」として活動していただける福祉活動に興味がある方は、ぜひお問い合わせください。



※主な条件 75歳未満

※募集地区 与那覇 大名 新川 宮平 兼城 照屋 津嘉山 兼本ハイツ 第一団地 第二団地

【お問い合わせ】 町社協 TEL.(098)889-3213 町子ども課 TEL.(098)889-7028

医療法人 正清会

理事長 与儀 英明

久田病院

精神科・心療内科・老年精神科

※ 認知行動療法を実施しています。

〒901-1101 南風原町字大名275番地
TEL. 098-889-3206 FAX. 098-889-5311
URL : <http://kudahp.jp/>
E-mail : kuda-ph@tea.ocn.ne.jp

介護老人保健施設 うりずん

〒901-1301
与那原町字板良敷1281-1
TEL. 098-944-7000
FAX. 098-944-7003
E-mail : urizun@eos.ocn.ne.jp

就労継続支援B型事業所 ライフサポート久田

〒900-0014
那覇市松尾2-15-27
TEL・FAX. 098-867-7890

社会福祉法人 南風原町社会福祉協議会

臨時・嘱託職員募集

	職種	給与	業務内容及び資格
①	相談員 (臨時:産休代替 若干名)	(時給) 1,367円	相談援助業務 地域福祉担当 他 ※社会福祉士または精神保健福祉士資格
②	在宅介護支援センター (嘱託:看護師 1名)	(月給) 193,200円	在宅介護支援センター運営業務 (高齢者世帯訪問等)※看護師資格

- 資格要件** 普通自動車運転免許(共通) **期間** 採用日～令和4年3月31日(更新あり)
- 勤務** 午前8時30分～午後5時(月～金)土・日・祝日休み 左記時間の内、7時間勤務
- 待遇** 社会保険完備、有給休暇、通勤手当(片道2km以上～)、賞与
- 受付** 履歴書(顔写真貼付)を郵送又は持参 **受付場所** 南風原町社会福祉協議会(ちむぐる館内)
- 選考** 書類審査及び面接 ※随時選考し、決定次第募集を終了します。

お問い合わせ:南風原町社会福祉協議会 TEL.(098)889-3213(担当:田場)

ご寄附ありがとうございました (令和3年3月1日から3月31日まで)

【一般寄附】

●～南風原センター通り会様より10万円寄附～

3月19日(金)南風原センター通り会(会長 城間義勝)様より10万円の寄附をいただきました。南風原センター通り会の皆さまの、心温まるご寄附に感謝申し上げ、南風原町の地域福祉推進にむけて南風原町社協事業で活用させていただきます。



(写真左より)南風原センター通り会会長城間義勝様、町社協前川義美会長、南風原センター通り会副会長下地義人様

- 匿名様 50,000円
- 赤嶺敏昭 様(字喜屋武) 50,000円

【香典返し】

- 新里博樹 様(字宮城) 100,000円
故父 新里勝生 様の香典返しとして
- 赤嶺高吉 様(字神里) 100,000円
故父 赤嶺高太郎 様の香典返しとして

たくさんの寄贈ありがとうございました

～琉伸会様より 南風原町社会福祉協議会へ食料品の寄贈～

3月15日(月)琉伸会(会長 新垣良光)様より本会へ、鶏肉、ソーセージ、缶詰類の食料品が寄贈されました。贈呈式には琉伸会の企業の中より5社の代表者が出席され、琉伸会新垣良光会長(株式会社りゅうとう代表取締役社長)は「琉伸会を構成する企業一つ一つが、地域の皆さまに支えられて発展することができました、これからは地域貢献でお返ししていきたいと思ひます」とあいさつしました。今回寄贈された食料品は次のとおりです。

- 沖縄食鶏加工株式会社様より 鶏肩肉(2kg入り)60パック
鶏もも小肉(2kg入り)60パック
- 株式会社沖縄ホーム様より ビーフシチュー缶詰(330g入り)672缶
- 株式会社那覇ミート様より ソーセージステーキ(500g入り)432パック

いただいた食料品は、本会で把握している経済的に困っている世帯、子育て中のひとり親世帯、多子世帯、一人暮らしの高齢者世帯、見守りが必要な世帯などへお届けし、また本会で令和元年11月から毎週水曜日に実施している「こども食堂」の食事を調理してくださる飲食店や、毎週金曜日に子育て世帯へ弁当を配布している町内の事業所への食材としても提供し、有効活用させていただきました。



(写真左より)沖縄食鶏加工(株)宮城尚志代表取締役社長、(株)那覇ミート諸見康秀代表取締役社長、琉伸会会長新垣良光様、前川義美町協会長、琉伸会副会長上門恒夫様(琉球協同飼料(株)代表取締役社長)、(株)沖縄ホーム嘉数光広専務取締役、大城正治町社協副会長



よなみね歯科クリニック

受付時間

月・火・水・金 午前9:30～午後6:00
土 午前9:30～午後5:00
祝祭日 午前9:30～午後6:00

診療科目

一般 歯科
小児 歯科

休 診 日 日・木

南風原町宮平59-2 1-1 Tel 800-7005